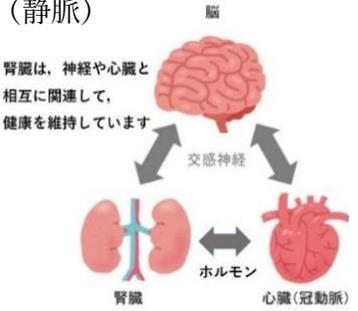
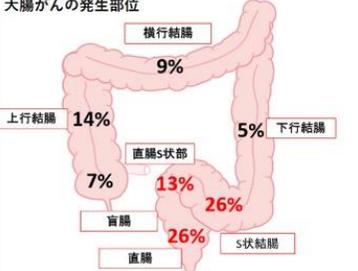


## \* オプションドックの詳細

	オプション ドック	担当科	担当 医師	解説・特徴	検査内容・解説図	検査料 (円)
1	脳・認知症ドック	内科	竹越	脳ドックは、脳血管疾患のリスクを洗い出すことができます。脳血管の奇形や未破裂動脈瘤などの早期発見に必須の検査です。特に病気のリスクが高まる 40 歳を過ぎた人には受診をお勧めします。 また、認知症の有無、あればその程度も調べます。	MRI、MRA、 頸部超音波検査 MRI(VSRED) APOE 検査	40,000
2	甲状腺ドック	内科	竹越	甲状腺ホルモンは、全身の代謝や各臓器の働きを活性化するため大切な内分泌器官です。首が腫れている、発汗過多、食欲はあるが体重が減る、疲れやすい、動悸が一日中続くなどの症状が気になる方は甲状腺ドックの受診をお勧めします。また甲状腺機能低下や腫瘍の発見にもつながります。	頸部超音波検査 血液検査（フリーT3、フリーT4、TSH（甲状腺刺激ホルモン））	
5	心臓ドック	循環器科	検討中。			
6	肺ドック	呼吸器 内科・ 内科・ 外科	黒川 宮島 竹越 飯田	胸部 CT を用いて、微小な肺ガンをはじめとする肺の病気やほかの胸部の病変がないかを調べます。	胸部 CT	
7	脂肪肝ドック	内科	竹越	脂肪肝とは中性脂肪が肝臓に蓄積する病気です。日本人の 3 人に 1 人が脂肪肝といわれ、肝硬変や肝がんへ進展する可能性があり、様々な生活習慣病のリスクも高めることがわかってきました。お酒を飲まない人や女性にも急増する脂肪肝について早期発見が可能です。	腹部超音波検査、ALT,AST, γ-GTP（これらの検査は 1 日ドック、2 日ドックには 組み込まれています。） chE	

8	腎臓ドック	腎臓内科	木村	<p>慢性腎臓病は、日本人の7-8人に1人が罹患している国民病です。高血圧、糖尿病、高齢者の方に頻度が高く、注意が必要です。一般の血液検査と尿検査で簡便に診断することができますが、<b>血液と尿の特殊検査を加えることで、さらに腎臓の部位別と機能別の評価をすることができます。超音波で腎臓の形態を検査して、腎臓病の歴史を推測することも可能です。</b>慢性腎臓病の早期診断は、腎不全への進行を予防する大切なステップです。腎臓は心臓や神経との連携があり、心機能や自律神経機能を同時に評価することも大切です。</p>	<p>腹部超音波検査、尿沈渣 <b>(これらの検査は1日ドック、2日ドックには組み込まれています。)</b>、ABI,CAVI, シスタチンC、尿蛋白・クレアチニン比、尿中β2-マイクログロブリン、血液ガス分析(静脈)</p> 	
9	大腸ドック	大腸肛門外科	飯田	<p>大腸に、ガン、ポリープ、潰瘍性大腸炎などの病変がないかを、国内で使用されている内視鏡のうち、最も細いものを用いて検査します。</p>		
	1) 下部大腸内視鏡検査	大腸肛門外科	飯田	<p>大腸ガンは、その6~8割が大腸の下の方の直腸やS状結腸に発生すると言われております。<u>下部大腸内視鏡検査</u>はこの大腸ガンのできやすい下部大腸だけを観察する検査です。浣腸だけの簡単な前処置ですみ、痛みが少ない検査です。世界において、検診で行うことにより死亡率減少効果を有すると証明されている検査です。この検査は県内の他の人間ドックでは行われておりません。</p>	<p>大腸内視鏡検査</p> 	10,500

	2) 全大腸内視鏡検査	大腸肛門外科	飯田	朝から2リットルの腸管洗浄液を飲んでいただきます。内視鏡を挿入し、全ての大腸を観察します。約1日がかりの検査となります。便潜血検査で異常のある方、下部大腸内視鏡検査でポリープなど異常がある方、全ての大腸をきちっと調べておきたい方には本検査をお勧めします。	大腸内視鏡検査	18,700
10	肛門ドック	大腸肛門外科	飯田	内痔核（いぼ痔）、痔瘻（あな痔）、裂肛（きれ痔）、直腸脱（肛門から腸が出る）、肛門皮垂（肛門の皮膚のたるみ）などの肛門の病気がないかを調べます。	肛門診察 肛門鏡検査	2000
11	フットケアドック	内科	竹越	足の甲、足趾、趾間、爪、足の裏を観察し、傷や腫れ、痛み、色調の変化、足白癬（水虫）、タコ、ウオノメ、皮膚の異常（かさつきなど）や足の関節が曲がっていないかなど確かめ異常があれば早期治療が必要です。	問診・診察 看護師によるケア	
12	糖尿病ドック	内科	竹越	血糖値についてより詳しく調べる検査です。一般的な健康診断では見つけられない「食後高血糖（グルコーススパイク）」、動脈硬化性疾患やがん、認知症などのリスクなどを早期に発見し糖尿病へ進行するリスクを予防します。	眼底検査（この検査は1日ドック、2日ドックには組み込まれています。）糖負荷試験（この検査は、2日ドックには組み込まれています。）血糖持続測定（フリースタイルリブレ）血液検査（cペプチド、ケトン体分画、GAD抗体）尿中アルブミン	

13	生活習慣病ドック	内科	竹越	<p>生活習慣と関連する病気としては、高血圧・脂質異常症・心筋梗塞・狭心症・高尿酸血症・糖尿病・癌・歯周病などがあり多くは自覚症状がないまま進行します。病気になる前に生活習慣を見直しましょう。</p>	<p>腹部超音波検査、一般生化学血液検査（これらの検査は1日ドック、2日ドックには組み込まれていません。）HOMA-R、腫瘍マーカー（CEA,AFP,CA19-9、PSA（男性のみ））、頸動脈超音波検査、内臓脂肪CT、個別食事指導、スロートレーニング法</p>	
----	----------	----	----	--	--	--